



# 大町ダム完成30周年記念イベント 「秋のダム水源地めぐり」を開催しました！

国土交通省大町ダムは、今年の3月末で完成してから30年が経過しました。大町ダム完成30周年記念シンポジウムのプレイベントとして10月10日(月・祝)に「秋のダム水源地めぐり」を開催しました。

当日は、応募者多数による抽選の結果、当選した30名(当日急きょ欠席の3名含む)の方々が、ガイドさんの案内のもと、高瀬川にある3つのダムの最上流に位置する高瀬ダムから晴嵐荘(山小屋)まで片道約3時間のトレッキングを行い、ダム水源地の秋を満喫しました。

ガイドさんから、動植物の生態や大地の成り立ちといった「自然の営み」と高瀬川の電源開発の足跡やかつての登山道跡といった高瀬川上流域での「人の営み」についてわかりやすく説明していただき、参加者の皆様には「自然の営みや力、水力発電をめぐる人との関わり」を感じていただけたのではないのでしょうか。

今後、11月19日(土)には「大町ダム完成30周年記念シンポジウム」の開催を予定しております。詳細はチラシや大町ダムホームページ等でご案内いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## ～秋のダム水源地めぐり 開催状況～



水源地を行く



巨大なカツラの木



北アルプスの山々を臨む



ガイドさんによる説明



高瀬川を横断



各所で感じる人の営み